

(仮称) 草津市立プール整備基本計画

策定方針

平成30年1月

## 目 次

1	計画策定の目的	1
2	本市の関連計画との整合	1
3	策定期間	1
4	計画の構成・内容	2
5	計画の策定体制	2
6	施設の概要	2

## 1 計画策定の目的

平成29年10月6日付けで、滋賀県よりプール整備にかかる支援市として本市が選定されたことから、平成36年度に開催される第79回国民体育大会および第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場として、また、ポスト国体を見据えて、「スポーツ環境の充実」「新たな賑わいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を実現し得る施設として、(仮称)草津市立プールを整備することとした。

整備に当たっては、全国規模の大会や大学と連携した大学選手権等の招致により交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るとともに、市民が利用しやすく、子どもから高齢者まで、ビギナー(初心者)からアスリート(競技者)までが幅広く利用できる施設とするため、民間活力の導入を含めた効率的な整備手法の検討を行うなど、施設整備の方向性等を定める「(仮称)草津市立プール整備基本計画」(以下「基本計画」という。)を策定する。

## 2 本市の関連計画との整合

基本計画の策定に当たっては、市政運営の最上位計画である第5次草津市総合計画第3期基本計画(平成29年度～平成32年度)、草津市健幸都市基本計画(平成29年度～平成34年度)、草津市中心市街地活性化基本計画(平成25年度～平成30年度)、第2次草津市緑の基本計画(平成22年度～平成32年度)や草津市スポーツ推進計画(平成28年度～平成32年度)等の各分野別計画との整合性を図る。

## 3 策定期間

平成30年1月から平成30年12月までとする。ただし、事業の進捗状況により変更する場合がある。

## 4 計画の構成・内容

- (1) 前提条件の整理  
上位計画・関連計画との整合、予定地の概要・敷地条件、周辺施設の概要
- (2) 基本方針・導入機能  
基本方針、コンセプト、導入機能
- (3) 施設整備計画  
必要諸室・規模、駐車場台数等、土地利用・配置計画、平面・ゾーニング計画、階層構成・断面計画
- (4) 周辺施設との連携  
連携の基本的な考え方
- (5) 事業費等の試算  
事業費、維持管理・運営費の試算、収入の試算
- (6) 費用対効果の試算  
効果の算定、費用対効果の算定
- (7) 事業手法の検討  
事業手法の整理、最適な事業手法の設定

## 5 計画の策定体制

- (1) 懇話会の開催  
市民、学識経験者や関係団体など15名以内で構成する「(仮称)草津市立プール整備基本計画検討懇話会」を開催し、意見や助言等を踏まえた上で基本計画案の検討を行う。
- (2) 庁内各部局の検討体制  
計画策定に当たっては、各部局の創意を結集し、計画策定に参画するとともに、横断的な調整や連携を図る。

## 6 施設の概要

- (1) 整備予定地 草津市西大路町他
- (2) 主な施設 屋内温水プール（50m・25m飛込プール兼用、可動床）  
観客席 2, 500席程度（仮設を含む。）